

『 カ ノ ン (= 追 走 曲) 』

教頭 齋藤 久美子

早朝の、人気のない校庭の真ん中に、樹齢100年を超える桜の大樹が見事な落ち葉の絨毯を広げて立っています。しかし、この絨毯も、やがて登校してくる子ども達に、たちまちのうちに解かれ、校庭じゅうに撒き散らされることでしょう。

深まりゆく秋。息吹き、命を燃やした草や木や虫達が、その姿を静かに枯らしていこうとしています。そして、冬…。そして、春…。また、命の躍動が始まります。

「生きていくということは、“繰り返す”ことだと思うのです。」

クラシック・バレ界で世界の最高峰を極め、今また、自らのバレ団を率い独自の世界を切り拓いていこうとしている男性ダンサーは言いました。そして、彼が踊ったのが、“パッヘルベルのカノン”でした。

“カノン”。音楽の演奏スタイルの一つです。いくつものパートが、厳格に「主題」(=主旋律)を奏でつつ、追いかけるように演奏が展開されていきます。追走曲とも呼ばれます。“パッヘルベルのカノン”も、荘厳な「主題」(=主旋律)を、いろいろなパートが、時に悲し気に、時に寂し気に、時に高らかに、時に喜びに満ち満ちて、時に激しく…それぞれに奏でつつ、やがて、はじまりと同じ穏やかさの中に静かに終息していきます。

私は、彼の言葉と踊りが伝えるメッセージをこう理解したのでした。

< “繰り返し”つつ、「主題」(=主旋律)を追い続ける>

生きる

“カノン”

生きるということは、“カノン”。厳格に「主題」(=主旋律)を奏でつつ、追いかけていくこと。“昨日と同じ今日”を単にいくつも積み重ねていくのではなく「主題」(=主旋律)を繰り返し、繋げていくこと。木も草も虫も、人も。そして、私は、改めて、今一度、私の「主題」(=主旋律)を見つめなおしてみようとも思ったのでした。

ところで、学校の中も、“繰り返し”で満ち満ちています。

先月終わった運動会も、今月行われる学習発表会も、110周年の開校記念日も、日々の1時間1時間の授業も、毎朝の出会いさえも…。

これらの「主題」(=主旋律)は何でしょうか。

日々に、月々に、年々に、今一度確かめ合いながら、そして、厳格に繰り返しながら、追い続けていきたいものです。



11月の生活目標

「正しいことばづかいをしよう」

保護者の方の声やアンケート、教職員の反省にいつもあげられる
「子どもの言葉遣いが悪い！」

今月はこれを生活目標にしてみました。

よくしゃべっているようでも子どもの持っている語彙数はとても少ないのです。只今猛烈な勢いで獲得中といったところなのです。そのほとんどが耳から・・・つまり日常会話の中から、テレビから。しかも悪い言葉ほどはやく覚えるようです。日頃、子ども達と生活を共にしている親や教師は責任重大です。

今月の取り組みとしては、友達の呼び方・君やさんの呼称をつけて呼ぶ。

- ・「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言える。
- ・その場に応じた、言葉づかいができる。
- ・悪い言葉を遣わない。

などを、考えています。おうちでもぜひ一緒に取り組んでいただきたいと思います。

生活指導担当

サポートスタッフだより

2年生では、10月10日・17日の2回にわたって、学区域探検を実施しました。例年2年生の生活科では、学区域を探検し、学区域に住んでいる人々の様子や工夫を学習します。並んで見学するなら、担任が連れて行くのですが、今回のように、2～4人程度で、26箇所となると担任だけでは無理です。そこで、サポートスタッフをお願いしたところ、のべ41人もの保護者のご協力があり、計画が実現しました。

1グループに1人のサポーターが入り、行き帰りの歩き方や、地域の人への接し方等を見守っていただきました。また、子ども達の学習がうまく進むように声をかけてくださいました。

畑やお店などでは、少人数ならではのことがいっぱいありました。トラクターに乗せてもらったり、倉庫や秘密の部屋に連れていってもらったり、間近で品物を見せてもらったり、疑問にすぐに答えてもらったり。地域の方との触れ合いは貴重な経験になりました。

学校内では経験できないことを十分に味わい、生き生きとした顔で「こんなことがあったよ！」と笑顔で担任に報告していた子ども達。現在、どの子も発表する準備を楽しく進めています。保護者の皆さんの温かい励まし、ご協力、ご助言、本当にありがとうございました。

2年担任

学校探検 11月編

11月15日(土)は学習発表会です。

今年度も昨年度に引き続き、「学習発表会」を行います。昨年度の反省を生かしながら、子どもたちの充実した学習発表の場となるようにしていきます。

ねらいは、下記のとおりです。

日頃の学習の成果を発表し、学ぶ喜びを実感させる。
自ら考え、選択し、各学年の発表・作品を鑑賞することで、学習意欲を高める。

子どもたちは、発表・展示を一日かけて鑑賞します。子どもたちの成長ぶりを発表や作品のみでなく、鑑賞の態度からも感じ取っていただければと思います。

常日頃の学習においては、保護者の皆様・PTA・地域のお力があって一層充実した学習が成り立っております。子どもたちの成長を、様々な場で支えてくださっていることに心より感謝申し上げます。どうぞ、子どもたちのいきいきした姿と秘めた可能性をぜひご覧いただければと思っております。

学習発表会担当

職員の窓

~職員からみた、いろいろな二小の子どもの様子、日々の取り組みなどをリレー形式で紹介していきます。

「伝える」ことと「伝わる」こと

「里の秋」や「もみじ」が口をついて出る季節です。二小の校庭の木々も赤く色づき、そこかしこに「秋」を感じられるこの季節は、何とも筆舌につくしがたく、この美しい校庭を眺めながら子どもたちの歌声をきくことは、さながら毎日が音楽会のようなものです。校内で一番の幸せな教師かもしれません。

ちょうどこの季節は、「芸術の秋」ともいわれるようにあちこちで音楽会が開かれ、過日行われた「三鷹市市民文化祭」に本校吹奏楽団も出演いたしました。御周知のように、昨年度から課外活動として活動している本楽団もおかげ様をもちまして、今年で2周年を迎えることができました。これも一重に、運営をしてくださる保護者の会の方々、指導サポートの皆様、そして、小さな手で、小さな体で、自分の体よりも大きな音をだそうと懸命な団員の熱意とが結集したまさに「音の結晶」とも言えるでしょう。大人でも音をだすことは、なかなか難しい楽器に、懸命にそして時には、涙しながら練習に燃える団員を見ていると、ただただ胸が熱くなるばかりです。

普段、子どもたちを指導したり支援したりするのは学校や家庭ですが、我々大人は、子どもたちの成長の一過程のお手伝いをしているにすぎないのかもしれませんが。子どもの無限の可能性を引き出すのが、使命なのだと思います。

教育という意味の「Education」とは、語源は「引き出す」という意味だそうです。その一つ一つの引き出しを紐解き、芽を出させたいと思うのです。

教師4年目で、まだまだ拙く、皆様にはご迷惑をおかけしています。失敗もたくさんします。迷いや戸惑いも、1つや2つではありません。毎日、どうしたら子ども達の「引き出し役」ができるか、そして、何よりも私自身がどうしたら成長できるか毎日、勉強の連続です。

どうか、今後とも、よろしく願いいたします。

音楽専科

二小の授業づくり その6

「5年生 家庭科の授業から」 【布縫い】...手縫いの基本をつける

今回の授業研究は、二中の先生方を交えて行いました。その中で中学校側から見た小学校に対する感想が聞かれました。「手縫い、並み縫いは中学では教えないので、そういった基礎は小学校で学んでおかなければならない。今回、そういった基礎を教えることの大変さを間の当たりにした。」「中学校でも、小学校でも同じだと思われた点は、子どもたちの説明の要点をきく力の弱さである。話が終わっていざ作業開始となると、とたんに『先生、先生』と言って聞きに来ることが全く同じなので驚いた。どうして友達に聞こうとしないのだろう。」「小学校では、サポートスタッフとのよい協力関係のもと、丁寧な指導がなされている。」などでした。また、講師の先生からは、家庭科の授業では、教え合うことの大切さと話し合い、考えることの大切さを子ども達が理解する必要があるということ、また、自分の成長がわかる評価も必要、という話がありました。

「4年生 少人数算数の授業から」 【小数の引き算】...位をそろえて小数の引き算をする

今回、自分で問題用紙が選べ、それができると次の問題用紙を選ぶことができました。そして、問題用紙の裏の絵は、組み合わせると1つの絵になるようになっており、それが計算意欲の助けとなるような工夫がなされていました。小数の学習を進めていく上では、0.1を単位として考える経験が必要です。少人数算数の授業が4月より進められていますが、クラス分けを友達で選んだり、時間割の調整、教材づくりの大変さなど、課題となる点が指摘されました。その一方、理解が自分のペースでできるので、自信の無い子にとっては安心して学習が進められることがよかった点としてとりあげられました。

(文責 校内研究担当)

(B時間割)

5日(水) 児童集会

6日(木) 就学時検診(午前授業)

(A時間割)

10日(月) クラブ活動

12日(火) 避難訓練

15日(土) 学習発表会

(B時間割)

17日(月) 振替休業日

18日(火) 社会科見学(4)

21日(金) 音楽朝会

(A時間割)

24日(月) 振替休日

26日(水) 110周年記念集会(3校時)

27日(木) 開校記念日(休業日)

28日(金) 個人面談(午前授業)